



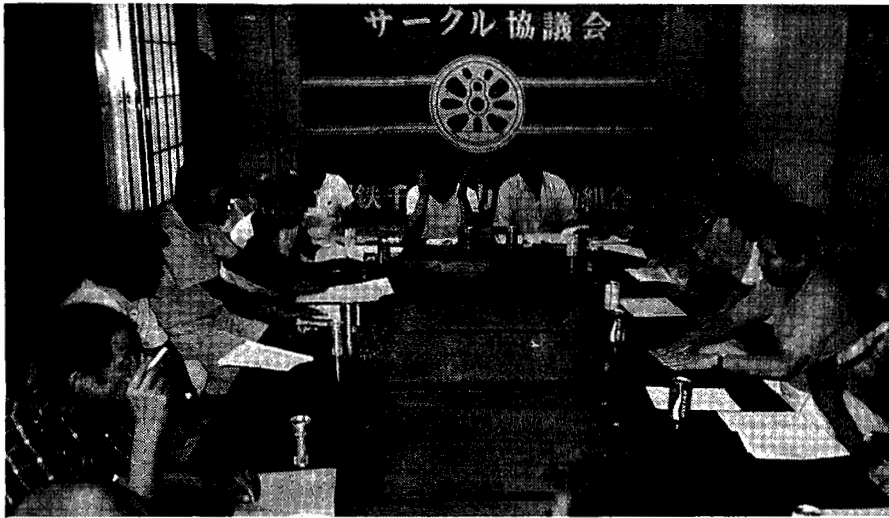
日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

90.9.21 No. 3283



サークル協総会 開かれる! (8/25) 新しい輪を創ろう

サークル協議会 新体制決まる!

八月二十五日、動労千葉サークル協議会第十二回定期総会が開催されました。活発な討論のなかで、「今までのサークル協運動の枠を脱皮して、自由な発想のもとに運動の発展をめざそう」「全組合員が参加する・参加できるサークル運動をつくりあげよう」という、一年間の基本方針を決定し、当面、十一月三日に予定されている「団結祭典」の成功に向けて、全力で取り組みを行うことを確認しました。

サークル協議会新役員

議長	中野 洋	本部
副議長	赤羽根 宜男	館山
事務局長	高石 正博	津田沼
事務次長	益川 義行	新小岩
運営委員	菅谷 修	津田沼
〃	宇田川 一夫	幕張
〃	深見 四郎	京葉
〃	田中 広胖	勝浦
〃	関根 一美	銚子
会計監査	高橋 長治	木更津
〃	田中 龍美	佐倉

「運動会」にまで 不当労働行為!

JR千葉支社当局は、十月七日に「運動会」を開催する。ところが、この「運動会」が何とJR東労組の協賛で行われ、動労千葉や国労、鉄産労は参加させない、というのである。しかも現場には、「JR総連組合員しか参加させないから、一般掲示も貼りだすな」という指示まで行われているのだ。この間も国労組合員が当局主催のサークルに参加しようとして断られたということが何回も行われている。

本来であれば、社員を当局側に取り込もうとして行われるはずの官製サークルまで、JRの職場では、JR総連革マルしか参加することもできないのである! “JR総連革マルにあらねば人にあらず”……まさにこれが現在のJRの実態だ!

ここまで異様なまでに差別を徹底しなければ、JRの支配を維持できないのだ。まさに、末期症状に他ならない。しかし、ここまで行き着いた以上、われわれとしては、地獄への果てまで、革マルと手を取り合って歩き続けるように進めることの方が「JR体制」崩壊の近道かも知れない!?

スト損賠・不当処分には、
ストライキで反撃を!
清算事業団闘争勝利!

9.24集会へ

国労会館 13時~

九・二七物販担当者会議に集まろう!

夏期物販闘争は、今まで最高の成果をあげることになりました。これは、清算事業団労働者の不当解雇に対し、全国津々浦々から怒りと支援の声が沸きあがっていることを示すものです。全国オルグに駆けめぐった組合員の皆さんご苦勞様でした。そして何よりも、物心両面にわたるご支援を下された全国の仲間の皆さんありがとうございました。

まだまだ残暑が厳しいなかですが、いよいよ冬期物販が始まります。再度の奮闘をお願いする次第です。